



広報

# いまべつ

令和2年  
1月号  
666

発行/青森県今別町 編集/企画財政課 ☎0174(35)3012 FAX0174(35)2298  
今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>



朝夕の町内放送は、

あきむら いるは 秋村 依瑠芭さん（今別小2年：二股）です。

1月の元気な声

# 明けましておめでとうございます



今別町長  
中嶋 久彰

明けましておめでとうございます。令和2年の新春を清々しい気持ちでお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、町民の皆様から町政に対し、多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。また、全国各地で様々な自然災害が発生し、被災されました皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、各種事業の実施・計画及び今別町のPR活動等に邁進して参りました。

一次産業の推進につきましては、稲作を基本とした二股地区基盤整備事業が一部の補完工事を残しほぼ完成し、来年度からは、大川平地区基盤整備事業の詳細測量及び工事に向けた設計業務が展開されます。また、県外市場でも多くの消費者を魅了している「一球入魂かぼちゃ」においては、年間約4,000個の生産が行われており、生産農家と生産量の拡大が急務となっております。

畜産分野では、「いまべつ牛」の通年販売が軌道に乗り、町内外から高評価をいただ

ており、ブランド化に向けた活動が実を結びつつあります。今後は、更なる安定生産と規模拡大に向けて、関係者と協議を進めて参ります。

水産分野では、漁業関係者の努力により、ナマコの安定生産に向けた人工種苗放流技術の研究が行われており、一定の成果も確認されていることから更なる事業の進展に期待を寄せているところであります。また、コンブやウニなどの磯根資源の拡大による漁家所得の向上に資するための試験研究事業に継続補助を実施しております。現在、今別沖合において、企業が漁協の組合員となり、サーモン養殖を手がけており、稚魚の育成から本格事業に向けた試験研究のため、中間養殖施設の建設にも着手しております。この事業が本格稼働した場合には、新たな雇用となる働く場所の確保や定住、U・Iターンによる人口減少の抑制が期待されます。町といたしましても試験的な養殖事業が軌道に乗るまでは、町と漁協、企業を含めた関係機関が一体となつて町の活性化に繋がる事業にしていだくだう出来る限りの支援体制を構築したいと考えておりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

児童、福祉につきましては、子育て支援として、4月より保育料完全無償化・出産祝い金制度の創設・新生児誕生記念品支給、乳児オムツ購入費助成等を実施しております。

また、健康長寿の取組では、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、いつまでも健康でいきいきと暮らしていけるよう、各地区で誰もが気軽に参加できる「通いの場」づくりの支援を行っております。現在は町内3地区で実施しており、いきいき百歳体操や茶話会を通して仲間づくりや健康づくりの場になると共に、閉じこもり予防や参加者同士の見守りにつながる等、地域力の向上にも繋がっていると感じております。

教育環境につきましては、保護者の負担軽減を考え、小中学校の給食費の無償化、通学定期の助成、また、来るべき新たな社会に備えICT(情報通信技術)環境を整備し、教室でのタブレットを使用した授業に対応します。

また、「いまべつ総合体育館」においてのスポーツ教室やトレーニングマシンの充実を図り、町民の健康づくりに努めて参ります。

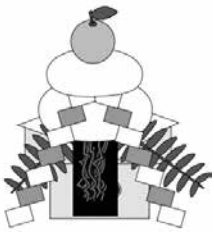
観光分野におきましては、津軽国定公園ほろづき海岸を中心とした、高野崎、鍔釜崎の観光客等の景観及び安全対策に配慮し、転落防止柵改修工事を実施し観光交流人口の一層の拡大に期待を寄せているところでもあります。

町営住宅整備につきましては、昭和47年度から建設が始まり整備されましたが、長屋タイプの住宅については、築40年以上が経過し、老朽化が進み維持管理が難しい状況であるため、平成29年度より順次解体工事を進めておりますが、令和元年度から同跡地へ1棟



2戸新築住宅の整備を進めております。今後  
も、旧住宅の解体を進めながら、1棟2戸平  
屋建て2LDK住宅7棟、1棟3戸平屋建て  
1LDK住宅1棟を計画的に整備します。ま  
た、鉄筋コンクリート3階建て住宅につきま  
しても、平成28年度から各部屋の改修工事に  
着手しており、今後も安全で快適な住宅環境  
の整備に努めて参ります。

また、防災・減災につきましては、広域消防  
今別分署新築移転工事に着手し、令和2年10  
月完成予定です。近年、全国で様々な自然災  
害が発生しており、当町においても有事実際  
においての減災対応が急務となっております。  
今年度で防災計画の見直しを終了し、今別町  
の現状に合う避難訓練等を実施し、安全で住  
みよい町づくりを努めて参りますので、一層  
のお力添えをよろしくお願い申し上げます。  
これからも、就任当初の気持ちを忘れるこ  
となく、町政運営に努めていく覚悟でありま  
すので、ご理解・ご協力を賜りますようよろ  
しくお願い申し上げます。  
結びに、町民の皆様のご健康とご活躍を心  
からお祈りいたしまして、新年のご挨拶とい  
たします。



今別町議会議長  
本郷 良克

年頭にあたり、謹んで新年のご  
挨拶を申し上げます。

平素、議会に対し温かいご理解  
とご協力、そして激励を賜りなが  
ら町政の進展と議会運営に微力を  
尽くしてまいりました。その間、  
町民の皆様から寄せられたご指導  
とご厚情に対して、改めて敬意と  
感謝を申し上げます。

昨年は地球温暖化の影響で最も  
被害を受けたのは、日本だと分析  
されるように、全国各地において  
大型台風、集中豪雨などの自然災  
害が頻発しました。

6月の大雨被害にはじまり、7  
月からの台風5号、8号、10号、  
15号、17号、19号と観測史上最も  
猛烈な雨、猛烈な風が吹き、多く  
の地域で多数の方々が甚大な被害  
に見舞われました。亡くなられた

方々のご冥福を心よりお祈り申し  
上げますとともに、被災地の一日  
も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、現在、我が国の経済情勢  
は、「景気は輸出を中心に弱さが  
続いているものの、穏やかに回復  
している」と言われつつ、少子高  
齢化、人口減少社会の到来により  
社会保障費をはじめとして大変  
しい財政状況下にあります。当町  
も例外でなく、以前にもまして  
厳しい舵取りを迫られております。  
町議会においては、将来にわた  
り活力ある地域社会を維持し、

「明るく、住みよい町づくり」の  
ため、私たち議員一同は、町民各  
位の福祉向上と町政進展に町側と  
協力し、議会の円滑な運営に努力  
し、心を新たに一層活発な議会活  
動に励む所存でございますので、  
本年も皆様のご指導・ご鞭撻を宜  
しくお願い申し上げます。

結びに町民の皆様方のご健勝と  
ご活躍をご祈念申し上げます、年頭の  
ご挨拶いたします。

## 令和二年元旦

町長 中嶋 久彰

教育長 勝野 義彦  
委員一同

農業委員会 明田 俊悦  
委員一同

選挙管理委員長 畑井 敏彦

代表監査委員 田中 裕文

監査委員 成田 精市

## 今別町議会

議長 本郷 良克

副議長 田中 哲也

議員 太田 英一

小倉 潤二

成田 精市

富士和比古



## 「税についての作文」今中学生2名が表彰される



左から作文を指導した吉野先生、青森税務署長賞を受賞した佐藤琳音さん、青森県納税貯蓄組合連合会作文の部奨励賞を受賞した小山内璃空さん、佐藤校長

国税庁及び全国納税貯蓄組合連合会が毎年中高生を対象に募集している「税についての作文」コンクールにおいて、今別中学校2年の佐藤琳音さんが青森税務署長賞を、同じく2年の小山内璃空さんが青森県納税貯蓄組合連合会奨励賞を受賞しました。

このコンクールは若年層が税を正しく理解することや税に対する意識の浸透を目的としており、毎年全国から50万通を超える応募があります。

今別中学校では夏休みの宿題の一環として、税や人権など様々なテーマの中から選んで応募しており、今年度は7名の生徒が「税についての作文」を選択し、税への関心の高さをうかがわせました。

それぞれの作文の内容については以下のとおりです。

### 「何のために」

佐藤 琳音

「何のために、消費税をとられるのだろう」

小学校のころ、私はいつも不思議に思っていました。今年から、消費税が増額されることに決まり、私は改めて税金について考えてみることにしました。すると、意外と自分の身近なものに使われているということが分かったのです。

学校で使う教科書、実験器具、机や椅子は税金で賄われているものでした。毎日使っている教科書は、国からの贈り物だということを知り、感謝の気持ちがあわきました。他にも私たちの生活の安全を守り、私たちが安心して暮らせるよう、消防や警察の活動に使用されています。また、家庭や企業から出るたくさんさんのゴミの回収と処理にも、税金が使用されており、毎日私たちが過ごす町を、美しく保つてくれています。

私は風邪を引くと、病院に行き、診察を受けたり治療をしてもらったりします。薬を処方してもらうこともありません。それでも一切のお金がかからないのは、税金のおかげだと知りました。

このように、税金があるからこそ、私たちは今の当たり前の日常を送ることができています。そう考えると、税金の存在や、その税金を納めてくれている人や企業に、感謝の思いでいっぱいになりました。

二〇二〇年には、日本でオリンピックとパラリンピックが開催されます。そこには、世界中の人が集まり、大会を盛り上げてくれるでしょう。その人たちをもてなす準備にも、税金が必要です。そのために使われる税金なら、わたしは喜んで払いたいと思えます。

これから、消費税をはじめ、様々な税金が上がったり増えたりすることがあるかもしれません。そのことに、国民として意見することはあつて良いと思います。けれど何のために使われるのか、増税の意図を知ること、国民の責務です。自分たちが生活する町のため、そして将来の日本のために、役立つ税金の使用法を国民全体で主体的に考える姿勢が必要なのではないでしょうか。増税を控える今が、そのときだと私は思います。

### 「僕達に必要なもの」

小山内 璃空

今年の十月一日から、消費税が十パーセントになる。消費税が十パーセントになるとどんなことが起こるのだろう。気になった僕は調べてみることにした。

まず、消費税が上がる前には、駆け込みで物が売れる。だが、その後は一気に不景気になる。つまり、増税後は一時の不況を招く事態になりかねない。また、レストラン等の外食産業の中には、商品を持ち帰ると八パーセントの税店内で食べると十パーセントの税がかかるというように、付与する税に差をつける企業も出てくる。そうすると、イートインコーナーで食事をする人は減る、店内はがらんとし、活気がなくなるのではないか。他にも、支払いをクレジットカードにすると、購入金額の三パーセント分が、ポイントで返ってくるというサービスが検討されている。

世界では、支払いのほとんどをクレジットカードで済ませる国も多いが、日本はまだまだ現金を使用する人が多い。この機会に、クレジットカードを使用するようになる人が増えると考えられているが、一方で、クレジットカードを利用できない店は来客が減るだろう。このように、増税は様々な問題を引き起こしかねないということが分かった。

それならば、なぜあえて増税をするのだろうか。改めて、税金の使い道を考えてみた。普段、町で見かけるごみ収集車や救急車、消防車は税金で購入されている。また、健康な生活を送るためには不可欠な医療費も、税金が補助してくれている。僕達の当たり前前の生活を支えているのが税金なのだ。

「消費税なんていらぬ。」  
「増税なんて、しても無駄だ。」  
という声が、僕の周りからもよく聞こえてくる。だが、僕達が納める税金は、僕達の当たり前前の生活のために活用されているのだ。僕達の生活をより豊かにするために、また、困っている人を助けるために、そして、将来の日本のために。そのように考えると、進んで税金を納めようと思う人は増えるのではないか。

つまり、増税の意図や重要性を、僕達ももっと理解しようとして努力することが必要なのだ。そうすれば、税金と僕達は、今以上に良い関係を築くことができる。僕達は、これからもっと真剣に、税と向き合っていかなければならない。



# 「Christmas Station in OKUTSUGARU 2019」

令和元年12月15日(日)、奥津軽いまべつ駅クリスマスイベント「クリスマスステーション in Okutsugaru 2019」が開催され、一足早いクリスマスを楽しみました。今回はゲストとして、県内で活躍しているジャズバンドを招き、素敵な演奏を披露していただきました。

ジャズバンドによる演奏が始まると会場は綺麗な音色と歌声に包まれ、定番の曲やクリスマスにちなんだ曲で会場は盛り上がりました。



奥津軽いまべつ駅をクリスマス色に染め上げました



点灯を記念してたくさん餅がまかれました

クリスマスライブ終了後には、駅前広場においてイルミネーション点灯式が開催され、奥津軽いまべつ駅周辺を幻想的なイルミネーションが彩りました。点灯式では子どもたちがボタンを押すと一斉にイルミネーションが点灯し、会場からは歓声があがりました。

イルミネーション点灯後は、中嶋町長とJR北海道宮越宏幸取締役函館支社長による紅白の餅まきが行われました。

イルミネーションは今年の2月16日(日)まで16:00から22:00までの時間帯で点灯しています。

## 「お仕事頑張ってください!」園児たちの心がこもったカレンダーが手渡される



令和元年11月21日(木)、今別こども園の園児が手作りのカレンダーを持参し、役場へ来庁しました。園児たちは元気よく「おしごとがんばってください」と、嶋中総務課長へカレンダーを手渡しました。

カレンダーには園児の似顔絵や手書きの数字が入っており、温かみを感じるものとなっています。カレンダーは現在、役場内に掲示されています。

## 一足早いクリスマス! 今別こども園でお遊戯会



▲5歳児による遊戯「白雲の城」

令和元年12月14日(土)、今別こども園においてクリスマスお遊戯会が開催され、園児たちの可愛いお遊戯に会場は盛り上がりました。

はじめのことばでは英語での自己紹介があり、園児たちは自分の好きなもの・苦手なものを紹介しました。その後のお遊戯ではステージにあがると緊張した様子を見せつつも、日頃の練習の成果を十分に発揮し、元気いっぱいのお遊戯を披露しました。

園児たちの可愛い衣装やお遊戯に、会場からは歓声があがり、園児・父兄共に大いに楽しんでいた様子でした。

## 青森県統計大会 当町から3名の調査員が受賞！

### 長い間、統計調査にご尽力いただき有難うございました

令和元年11月8日に開催された第58回青森県統計大会（五所川原市）で（故）吉田明さんが農林水産大臣表彰を受賞されました。吉田さんは一昨年実施した2019年漁業センサスをはじめ、長年の調査活動が認められ、今回県内で唯一の農林水産大臣表彰を受賞されました。昭和34年から令和元年に至るまでの調査回数は70回以上と非常に多く、他の調査員の模範となる優秀な調査員でありました。また、調査員だけでなく指導員も務めてくださり、多くの調査員を指導・育成していただけたことに感謝申し上げます。



伝達を受ける（故）吉田明さん（右）

### 受賞報告会



12月3日には、上記統計大会の受賞者である藤巻ひとみさん（写真左）、川村弘江さん（写真右）が町長へ受賞を報告しました。厚生労働大臣表彰を受賞されました藤巻ひとみさんは今年度実施した毎月勤労統計調査にご協力いただき、その功績が高く評価され、優秀な統計調査員として表彰されました。また、経済産業省功労統計調査員に対する感謝状を授与されました川村弘江さんは一昨年、昨年の工業統計調査にご協力いただいただけではなく、長年にわたり各種統計調査にご協力いただき、その功績が認められて今回の表彰となりました。今回、表彰者が多かった理由は、他の市町村より調査員の経験年数が圧倒的に長いことや調査員の方が非常に協力的であったことによります。

## 災害時に役立てて！道の駅いまべつに発動発電機贈呈

令和元年11月26日（火）一般社団法人日本道路建設業協会東北支部（田祐久支部長）から、道の駅いまべつ（古村駅長）へ発動発電機一式が寄贈されました。

同協会では、社会貢献活動の一環として防災拠点となる「道の駅」へ発動発電機を寄贈する活動を毎年実施しており、国土交通省東北地方整備局からの推薦により、今回の寄贈となりました。

田支部長は「発動発電機の配備により防災拠点づくりに活用されるとともに、道路利用者や地域の方々のために役立ててほしい」と伝達すると、古村駅長は「万が一に備えていつでも使える体制を整えたい」と感謝を述べました。



笑顔で贈呈書を掲げる  
田（でん）支部長（右）と古村駅長

## 新しく2台のホイールローダーが配備 除排雪の効率化へ



令和元年12月2日（月）役場建設水道課にホイールローダーが2台納車されました。大型のホイールローダー（写真左）は主に奥津軽いまべつ駅利用者や体育館利用者の利便性向上に繋げるため、駅周辺の排雪作業に使用される予定です。また、小型のホイールローダーは主に役場庁舎周辺や今別診療所の除雪作業に使用される予定で、町民の皆様や、診療所へ通院される方が安心して来庁・通院等ができる環境を整えます。

この2台の車両は社会資本整備総合交付金を利用して配備されました。これにより今まで以上に地域の安心・安全が確保されます。



# 令和元年分 申告相談のお知らせ

対象地区名	期 日	場 所	備 考
奥平部・綱不知	2月 4日 (火)	奥平部地区集会所	集会室
砂ヶ森	2月 5日 (水)	多目的集会所	和室
大泊	2月 6日 (木) 午前	大泊文化会館	二階和室
婁月	2月 6日 (木) 午後	婁月会館	〃
山崎	2月 7日 (金)	山崎文化会館	和室
関口	2月12日 (水) 午前	関口コミュニティハウス	〃
鍋田	2月12日 (水) 午後	鍋田会館	〃
二股	2月13日 (木)	二股福祉会館	〃
村元	2月14日 (金)	村元会館	〃
大川平	2月18日 (火)	大川平文化会館	大広間
	2月19日 (水)		
今別	2月20日 (木)	今別町中央公民館	集会室
団地西田	2月21日 (金)		
浜名	2月26日 (水)	浜名公民館	二階和室
全町申告	2月27日 (木)	今別町中央公民館	集会室
	2月28日 (金)		
申告予備日	3月 3日 (火)	上記日程が変更及び中止のときは予備日に変更になります。	
	3月 4日 (水)		

\* 申告相談は、各対象地区の会場をご利用ください。

都合により、対象地区で申告できない方は2月27日～2月28日の全町申告日に今別町中央公民館をご利用下さい。  
 なお、申告されない方は、所得証明書等の各種証明書の発行はできませんのでご注意ください。

また、収入の少ない方(年金収入等)、所得の少ない方でも扶養控除及び健康保険加入の支障となる場合もありますので必ず申告しましょう。

\* 相談時間(大泊・関口・婁月・鍋田地区を除く)

午前9時～11時30分・午後1時～3時

・大泊・関口地区

午前8時30分～11時30分

・婁月・鍋田地区

午後1時30分～4時

## ◆申告の際に持参するもの

◎個人番号カード(個人番号カードを発行していない場合、通知カードと運転免許証等の2つを持参でも可)

◎印鑑 ◎生命保険料控除証明書 ◎地震保険料控除証明書 ◎源泉徴収票(給与所得者)

◎医療費通知書(医療費支払領収書の添付又は提示でも可、その場合は事前に計算して持参ください。)

◎預金通帳(還付又は納付の際に必要です。) ◎年金源泉徴収票(ハガキ) ◎障害者手帳

◎社会保険事務所より送付されている国民年金保険料控除証明書 ◎利用者識別番号(取得済の方)

※農業・漁業・営業の収入のある方々は、収支計算書の作成が必要となります。

必要書類が不備の時は、申告の受付ができない場合もありますから、必ず帳簿、領収書等を持参して下さい。

△農業者の経営所得安定対策等の交付金を受領している方は、その金額が確認できるもの。

## ◆住宅借入金等特別控除について

◇住宅が1年目の場合

税務署にて控除申請、確定申告をお願いいたします。

◇住宅が2年目の場合必要なもの

1. 給与所得者の住宅借入金等特別控除申請書(税務署発行のもの)

2. 住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書(公庫・金融機関発行のもの)

## ◆退職者の確定申告

1. 源泉徴収票(退職所得分・給与所得分・公的年金分)

2. 生命保険・地震保険控除証明書

3. 健康保険任意継続掛金領収書(加入の場合)

【お問い合わせ】今別町役場 税務会計課 電話：0174-35-3008

# 日本赤十字社青森県支部からのお知らせ

## あなたが支える赤十字の活動

～ 赤十字会員加入・赤十字活動資金のご支援をお願いします ～

自然災害が多発した2018年。

皆様のご寄付によって、北海道胆振東部地震で被害に遭われた人々に支援を届けることができました。

また、改めて、日頃の防災・減災普及の重要性を強く感じ、講習会の実施やボランティア活動などの取り組みにも役立たせていただきました。

これまでの皆様からのあたたかいお気持ちに感謝すると共に、これからも皆様のご支援を支えに、国内救護、海外救援、防災・減災の普及啓発など様々な活動を通して、救うことを続けていきます。

こうした活動はすべて、皆様から寄せられた会費とご寄付によって支えられ、国内外で苦しんでいる人々へのサポートを可能にし、ボランティアの育成や未来を担う青少年の学びの機会を創っています。

皆様の赤十字会員への加入ならびに赤十字活動資金（会費・寄付金）のご支援について、よろしく願い申しあげます。

【お問い合わせ先】 〒030-0861 青森市長島1丁目3番1号

日本赤十字社青森県支部 組織振興課 会員係 電話：017-722-2011

日本赤十字社青森県支部今別町分区（担当課 町民福祉課） 電話：0174-35-3003

## 皆様の心温まるご協力ありがとうございます。(義援金の受付状況について)

日頃、町民の皆様には義援金にご協力くださり、心から感謝申し上げます。

役場窓口や診療所窓口に募金箱を設置し、義援金を募っていたところですが、今年度の受付状況について、下記のとおりご報告いたします。

令和元年8月豪雨災害義援金	17,041円	合計 100,444円 (2019.12.20時点)
京都市伏見区で発生した放火事件被害者義援金	15,915円	
令和元年台風第15号千葉県災害義援金	9,485円	
令和元年台風第15号東京都義援金	6,156円	
令和元年台風第19号災害義援金	51,847円	

皆様の心温かいご協力ありがとうございました。

また、令和元年台風第19号災害義援金につきましては2020年3月31日まで受付をしておりますので、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

※町民の皆様から寄せられた義援金につきましては、日本赤十字社青森県支部を経由し、災害義援金配分委員会を通じて、被災地へ配分されます。

【お問い合わせ先】 日本赤十字社青森県支部今別町分区（担当課 町民福祉課） 電話：0174-35-3003

## 今別診療所からのお知らせ

### ○ 1月のお知らせ

1月16日(木) 午後訪問診療

1月23日(木) 午後訪問診療

※訪問診療の日は、午後の診察時間が15時頃からとなります。

※予定は、変更となる場合がございますので、お薬を飲み終える前に余裕を持っておいでください。

【お問い合わせ先】

今別診療所 電話：0174-35-2680

## 20歳到達者の加入手続きを見直しました

令和元年10月以降に20歳になった方の国民年金加入手続きを見直しました。

20歳になった方には、日本年金機構から資格取得のお知らせを送付します。

ただし、最近海外から転入された方など、資格取得のお知らせが送付されない方もいます。

【お問い合わせ先】

日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室

電話：017-734-7498

今別町役場 町民福祉課 国民年金係

電話：0174-35-3003



# 自動車の名義変更・廃車手続き及び車検はお早めに！

【車検は1ヵ月前から受けられます。】

例年3月は、名義変更（移転登録）・廃車（抹消登録）・住所変更等（変更登録等）・車検（継続検査）の手続きで、運輸支局及び事務所の窓口は大変混雑します。特に3月中旬頃から月末にかけて徐々に待ち時間が長くなり申請者の皆さんに大変ご不便をおかけしております。

名義変更や廃車の手続きは、混雑を避け待ち時間が少ない3月13日以前に手続きして下さるようお願いいたします。

また、車検（継続検査）は1ヵ月前から受けることができますので、3月下旬に集中しないようお早めに受検して下さるようお願いいたします。

ユーザー車検については、下記のインターネット検査予約サイト等により検査予約を行ってください。予約操作についてのお問い合わせは、自動車検査予約ヘルプデスクでお答えしておりますのでご利用ください。

なお、軽自動車は軽自動車検査協会が手続き窓口になり、手続き方法等が異なりますので、ご注意ください。

- 東北運輸局青森運輸支局 青森市大字浜田字豊田139-13  
テレホンサービス（情報案内） TEL 050-5540-2008
- 八戸自動車検査登録事務所 八戸市桔梗野工業団地2丁目12-12  
テレホンサービス（情報案内） TEL 050-5540-2009
- 青森運輸支局ホームページ  
URL <http://www.tb.milt.go.jp/tohoku/am/am-index.html>  
※ホームページで必要書類の確認、委任状等の取得が可能です。
- 自動車技術総合機構ホームページURL（自動車検査予約システム）  
パソコン <http://www.yoyaku.naltec.go.jp>  
携帯電話 <https://mobile.yoyaku.naltec.go.jp/>
- 自動車検査予約ヘルプデスク TEL 0570-030-330（9:00～18:00 土・日・祝日を除く）

○受付時間 平日 8:45～12:00、13:00～16:00（土・日・祝日は休みです。）

## 肺がん、中皮腫など石綿関連疾病にかかった方への補償・救済のお知らせ

石綿を吸い込むことにより発症する疾病には、肺がん、中皮腫、石綿肺、びまん性胸膜肥厚、良性石綿胸水など呼吸器系疾病が多く、その潜伏期間は石綿を吸ってから30年以上と非常に長いことが特徴です。

これらの呼吸器系疾病が石綿を吸ったことが原因であると認定された方には、国が運営する労災保険制度もしくは石綿健康被害救済制度から各種給付を受けることができます。

もし、皆さんのご家族のなかで、仕事で石綿を取り扱い、または吸ったことがあり、肺がん、中皮腫等の呼吸器系疾病にかかった方、もしくは亡くなられた方がおられましたら、青森労働局労災補償課またはお近くの労働基準監督署へご相談ください。

【お問い合わせ先】青森労働局労災補償課 電話：017-734-4115

## 必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も「青森県特定（産業別）最低賃金改定」のお知らせ

1 青森県特定（産業別）最低賃金が、令和元年12月21日から改定されました。金額等は以下のとおりです。

- (1) 鉄鋼業 時間額 900円（改定前 877円）
- (2) 電子部品・デバイス、電子回路、電器機械器具、情報通信機械器具製造業 時間額829円（改定前 806円）
- (3) 各種商品小売業 時間額 821円（改定前 798円）
- (4) 自動車小売業 時間額 861円（改定前 838円）

2 なお、青森県で働く全ての労働者及び使用者に適用される「青森県最低賃金」は令和元年10月4日から時間額 790円に改定されています。

3 業務改善助成金等の活用や賃金引上げについては、青森働き方改革推進支援センター（電話：0800-800-1830）にご相談ください。

4 詳しくは、青森労働局ホームページからもご覧になれます。（<https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/>）

【お問い合わせ先】青森県労働局基準部賃金室 電話：017-734-4114

## 納税証明書の申請手続きについて

県税に関わる各種納税証明申請書類は、青森県庁ホームページからダウンロードできます。

青森県庁ホームページ → 【[http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/010\\_01nouzei.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/010_01nouzei.html)】

記入方法・本人確認書類等のご案内もありますので、ご覧ください。

- ＜申請書類一覧＞
- 自動車税・継続検査用（軽自動車以外）
  - 自動車税・滞納がない旨の証明用（軽自動車以外）
  - 納税証明願（自動車税以外）
  - 納税証明願（青森県建設工事等競争入札参加資格審査申請用）
  - 納税証明願（青森県営住宅及び青森県特定公共賃貸住宅入居者資格審査申請用）

※自動車税・継続検査用以外については、1件あたり県証紙400円の証明手数料がかかります。

【お問い合わせ先】東青地域県民局県税部納税管理課（青森市新町二丁目4-30 県庁舎北棟1階）

電話：017-734-9970・017-734-9971

## いまべつ総合体育館新春企画！

日時：令和2年1月11日（土）・12日（日）10：00～17：00 場所：いまべつ総合体育館

色々なミニゲームに挑戦して景品をGETしよう！

巨大だるま落としや、吸盤アーチェリー、ピンポンビンゴなど親子で楽しめるものが9種類。

皆さん、ぜひ遊びに来てね！

また、毎月第2、第4水曜日の10：00～15：00にはいまべつ総合体育館運動教室を開催！

簡単な筋トレやストレッチ、ウォーキングなどスタッフと一緒にやりませんか？皆様の参加待ってます！

※いずれも施設利用料のみ頂いていたので、ご了承ください。

【お問い合わせ先】いまべつ総合体育館 電話：0174-31-0354

## あけましておめでとう



▲正月の担当者の頭の中の様子です。各方面からのハガキや封書が今別町役場へ届き、思案顔の担当者。令和2年の幕開けには厳しさが募るようだが、担当者は孤軍奮闘の決意をみなぎらせる。

### 歴史講演会（公民館リクエスト講座）

日時：令和2年1月25日（土）  
午後2時～3時15分

場所：今別町中央公民館 集会室

講師：青森県立郷土館  
主任学芸主査 小山 隆秀氏

演題：「津軽の信仰」～上磯地区は～

2019年8月号「広報いまべつ」第661号の『今昔今別の話っこ』第22回での記事の中で、不適切な表現がありました。これを指摘くださった方から今別町のホームページにメールがあり、本当にご迷惑をおかけしました。この場を借りて訂正するとともにお詫びを申し上げます。

問題の箇所は2段目の写真説明で、「二酸化ケイ素の含有量でメノウ、オパール、ル」とは言っても、この号は正月号の意味合いもあるが、このコラムを読んでいたが、町民のみならずにはお礼を言いたい。

と、思っています。そして明けましておめでとうございます。令和2年はどんな年になるのか。ではなくて町民自らがどういう年にしたいのかを思い巡らせることが必要ではないでしょうか。本コラムもそのお手伝いが必要であれば幸いです。「今昔今別の話っこ」を読んだ感想やどういいう話を読みたいかを今別町役場企画財政課広報係までお寄せ願いたいと思います。

ハガキでも封書でもいいので、必ず氏名と連絡先を明記の上、ご投函願います。

場合によっては、手紙の内容を再確認するために取材をする場合もあることを明記しておきます。

〒030-1502 今別町大字今別字今別167 今別町役場企画財政課広報係宛。  
お手紙、お待ちしております。



No. 27

ピー等の石になる舍利石」と説明しましたが、この項を削除し、写真説明は、「長さが1〜2ミリ程度の舍利石」に訂正します。

この話を聞きつけた同級生の蒔絵は、「何をやっているのよ。せっかく毎月町役場からスペースを借用して今昔今昔を連載できるように、読みが甘いのよ」むき出しの口調に春助はしどろもどろのようす。蒔絵には頭があがらないようだ。



このコーナーは、町の活性化に取り組んでいる人、PR活動等に励んでいる人、事業等を展開し様々な分野で活動・活躍している人など、今別町在住の個人・団体の取組みを取材し紹介していくコーナーです。

第16弾は学校支援コーディネーターや家庭教育支援コーディネーター、放課後子ども教室コーディネーターなど様々な活動をしている工藤清子さん取材し、行っている取組や積極的に活動している理由等について伺いました。

【質問1】

工藤さんは様々な団体に所属したり、活動をしたりしていると伺っていますが、現在具体的にはどのような活動をしていますか。

【回答1】

現在は「今別町社会教育委員」や町内の観光案内をする「今別町観光応援隊」、読み聞かせをする「こでまりの会」、コーラスを楽しむ「コールチャイカ」、青少年健全育成推進員など、社会教育・観光・文化分野など幅広い分野に携わらせていただいています。色々な知識を吸収できるのでとても充実した日々を送っています。



様々な活動をしている 工藤 清子 さん

【質問2】

様々な活動を積極的に行う、工藤さんの原動力はなんですか。

【回答2】

私は町の主役が子どもたちと地域の方々だと思っています。私はその子ども達・家庭と地域の方々、学校を繋ぐ接着剤になりたいと思い仲間と活動をしています。人と人が繋がって楽しそうな様子を見たり、子育てサロンなどに子ども達や保護者の方々が集まり、「来て良かった」と言ってもらえることがとても嬉しく、やりがいを感じています。また、私が初めて今別町へ来たとき、知り合いもいなかった私たち家族に地域の方々から温かい声をかけてくれました。今もそれに感謝していて、声をかけてもらえることの幸せを知っているのです。次は私が皆さんにお声がけをしていきたいと思ったのも原動力の一つですね。

【質問3】

いろんな活動を掛け持ちしていますが、大変ではないですか。

【回答3】

様々な活動をしていると信頼できる仲間がたくさんできました。いつもコミュニケーションを取りながら助け合っているのです。ちょっと大変だなと思うことも楽しくやらせていただいています。「これは大変!」と一人でアタフタすることはあまりないかなと思います。これも仲間たちのおかげですね!



中体連へ向かう生徒に激励をするなど活動の幅がとても広い工藤さん(写真左奥)

【質問4】

工藤さんが行っている活動を通じて、町をどのようにしていきたいですか。

【回答4】

今以上に人と人との繋がりを強く・広くしていきたいです。色々な人に子どもや学校に関わってもらうことで、子どもも大人ももっと元気になれるし、たくさんの事を学んでいけると思っています。そういう機会を今以上に増やして、子ども・家庭・地域の方々・学校が一体となった町にしていければなと思っています。

【質問5】

今別町の好きなところを教えてください。

【回答5】

熱意をもった人たちが多く、物事を進めるときにたくさんの意見が出ますし、イベントや企画でも良い物ができあがります。また、子どもを宝だと思っている人が多いので、「子どもに優しい町」というところがとても好きです。

～町民の皆さんへ～

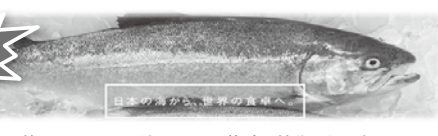
いつも子どもたちの支援などに関しまして、皆様のご協力をいただきありがとうございます。

私はもっと子ども・家庭・地域・学校の繋がりを強く・広くしていきたいと思っています。子ども達や学校を手助けしたいと思っている方は、街中でも私にお気軽に声がけください。一緒に楽しく活動しませんか。

# サーモン養殖スタッフ

正社員1名月給 20-25万円  
その他、契約社員からの正社員へも可能

No.201802-001



筋子のオカムラが、サーモン養殖に特化した日本サーモンファーム株式会社を立ち上げ、皆様のご協力のもと、今別町での海面養殖試験を開始しております。  
一緒にこの事業を大きくしていくという意欲のある方、ご応募お待ちしております！



日本サーモンファーム(株)  
〒030-1502  
東津軽郡今別町大字今別字今別71-1  
採用担当：養殖部 鈴木  
携帯：090-6258-2206  
HP：http://japan-salmonfarm.com/  
勤務地：今別町大字今別字今別71-1  
休日：年間休日日数 87日(シフト制)  
勤務時間：8:00~16:30(休憩60分)  
勤務時間は現場の実情に合わせ随時変更いたします  
資格：35歳まで、普通自動車免許(AT限定不可)

※体力に自信のある方で、**今別町、外ヶ浜町出身の方や、工業高校や技術系学校卒の方、プログラマーなどPCに強い方、優遇します。**  
応募：事前連絡の上、左記住所に履歴書をご郵送ください。  
書類選考後面接日時を連絡いたします。  
社会保険完備  
正社員給与：月給20-25万円 年俸制  
勤務開始：随時  
仕事内容：海上での給餌や養殖施設整備、他データ管理解析など  
養殖に関する実務未経験者歓迎です！



## 日帰り入浴無料の日開催!!

令和2年2/9日 11:00~20:00(19:00受付終了)

マイカー、JR津軽線、今別町巡回バス、外ヶ浜町三厩地区バスで、ぜひお越し下さい。



1階食事処「海峡」も営業中!!  
〒030-1711 青森県東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍飛54-274  
☎0174-38-2011(代)

## 大型ドライバー募集

給料：290,500円~344,500円  
資格：大型免許所持者  
(大型免許が無い方でも相談に応じます。)  
待遇：社会保険完備  
労災保険、雇用保険有

仕事内容 関東方面への往復定期便運行です。  
カゴ台車による積み下ろしなので  
短時間で簡単に作業できます。  
未経験者や道に不慣れな方でもすぐ  
覚えられるので大歓迎です。

有限会社 鈴木輸送 ☎0174-22-2224 外ヶ浜町字蟹田中師火箱沢33-2

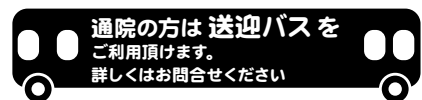


## 外科・内科・整形外科 かにたクリニック

往診・訪問診療も  
行っております。  
ご相談下さい。



院長 石戸谷 孝博  
〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田5-2  
☎0174-22-2333  
FAX 0174-22-2266



診療時間	月	火	水	木	金	土
AM8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
PM1:30~ 5:00	○	○	1:30 3:00	○	○	△
休診日	日曜・祝日					

## 有料広告掲載しませんか(求人・イベント周知・参加者の募集など...) 1ヵ月のみの掲載もOK!

広報いまべつでは町民サービスの向上と企業や商店等による事業活動の活性化を支援するため、要綱を定め、有料広告を募集しています。  
・縦4.5cm×横17cm 3,500円/月  
・縦4.5cm×横8cm 1,800円/月  
広告掲載を希望する1ヵ月前までに広告の原稿を添えて今別町役場企画財政課までお申し込み下さい。  
(申込書は企画財政課に備え付けてあります)

【お問い合わせ先】 今別町役場 企画財政課 電話：0174-35-3012



# イ マ ダ ス

町の行事予定 (令和2年1月1日～令和2年2月15日)  
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

1 月	
15日(水)	今別小・中学校3学期始業式
17日(金)	今別町ふれあい福祉スポーツ大会 (今別中学校体育館) 【社会福祉協議会】
25日(土)	いまべつ冬のリヒト ～26日(日) 【いまべつ冬のリヒト実行委員会】
30日(木)	今別町文化・スポーツ賞等授与式 (今別町中央公民館) 【教育課】
31日(金)	国民健康保険税第6期納期限 【税務会計課】 介護保険料第6期納期限 【町民福祉課】
2 月	
2日(日)	今別町消防団出初式 (いまべつ総合体育館) 【総務課】
4日(火)	申告相談 (奥平部地区集会所) 【税務会計課】
5日(水)	申告相談 (多目的集会所) 【税務会計課】
6日(木)	申告相談 (大泊文化会館) 午前 【税務会計課】 申告相談 (袋月会館) 午後 【税務会計課】
7日(金)	申告相談 (山崎文化会館) 【税務会計課】
12日(水)	申告相談 (午前：関口コミュニティハウス 午後：鍋田会館) 【税務会計課】
13日(木)	申告相談 (二股福祉会館) 【税務会計課】
14日(金)	申告相談 (村元会館) 【税務会計課】 救命救急法講習会 (荒馬の里活性化センター) 【社会福祉協議会】

## サロン ほっとケーキだより

新年あけましておめでとうございます。みなさま、良いお年をお迎えのことと思います。1月はお手玉や絵カードでお正月遊びをして楽しみましょう。久しぶりにたくさんお話ししませんか？どなたでもおいで下さい。

日時：1月21日(火) 10:00～15:00

場所：今別町中央公民館

【お問い合わせ先】今別こども園 電話：0174-35-2128

今別町教育委員会 電話：0174-35-2157

## 海峡の家ほろづき 温泉の目のお知らせ

海峡の家ほろづき温泉の日は毎週水・土曜日となっています。

毎月第3木曜日は老人の日です。(65歳以上、年齢確認ができるものを提示ください) ぜひ、ご利用ください。



【お問い合わせ先】

海峡の家ほろづき 電話：0174-36-2166

今別町役場 産業観光課 電話：0174-35-3005

新年明けましておめでとうございます。広報の総発刊数も第666号と、何かと区切りが良い号となりました。昨年の12月15日に奥津軽いまべつ駅クルスマスイベントを開催し、綺麗なイルミネーションが駅前広場に設置されています。2月16日までの期間限定です。ぜひご覧ください。今回の表紙は綺麗なイルミネーションを表面・裏面併せて1枚の写真にしてみました。次号もよろしくお願いたします。(広報担当・東)

編集後記

## 町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」①氏名 ②出身地区 ③将来の夢



①小塵 翔世  
②八幡町  
③警察官

収穫祭では、班のみんなと楽しくもちつきをすることができてよかったです。ぼくは1年生が重いきねを持ってなくてフラフラしていたので一緒についてあげました。ぼくがもちをつくときは、みんな「よいしょ！」と言って盛り上げてくれました。みんなで協力して楽しいもちつきができたのでよかったです。卒業まであと少しだけどみんなで協力して頑張りたいです。

## 公用車払い受け希望者募集!

家畜運搬車として使用していた公用車の払い受け希望者を募集しています。

(払い下げ車両の内容)



- ・車名：ヒノ
- ・初年度登録：平成13年2月
- ・走行距離数：141,034km (R1.12.17現在)
- ・車体の状態：タイヤハウス等腐食有り
- ・応募期限：令和2年1月31日(金)

詳しくは今別町役場産業観光課まで 電話：0174-35-3005

## 今別町ふれあい福祉センター1月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00～17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願いたします。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	困りごと、悩み事のある方はご相談ください	1月14日(火)	13:30～16:30	弁護士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。

当日の来所は電話でお知らせ願います。

※会場は開発センターで行います。

【お問い合わせ先】社会福祉法人 今別町社会福祉協議会

電話：0174-35-3081

## 戸籍の窓口

(11月1日から11月30日までの届出分)  
※ご家族から了承を得た方になります。

お悔やみ申し上げます

稲葉喜代治 さん (84) 夙月  
勝野 たみ さん (101) 今別  
鈴木 武 さん (84) 村元  
村上 忻悦 さん (88) 大川平  
山崎 定雄 さん (84) 大泊  
吉田 明 さん (84) 大泊

今別町の姿

(令和元年11月30日現在)  
面積 125.27km<sup>2</sup>  
人口 2,582人(-5)  
男 1,235人(-6)  
女 1,347人(+1)  
世帯数 1,418 (+1)  
( )内は前月比



